

プログラム名 (40字以内)	山形県加茂湊の歴史・文化・自然に学ぶ 帰ってきたいくなる優しい港町、加茂湊― 夢を紡いだ北前船船主集落の輝きを味わう		
団体名/所属	公益財団法人克念社／人文社会系研究科		
活動区分	農林水産業などに関わる地域体験活動、 フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	7人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	東北日本の海の守り神である龍神様を祀る曹洞宗の寺院、龍王尊善宝寺での一泊二日修行体験(座禅・精進料理・作務・祈祷・拝観)含まれます。		
活動期間	2025/8/25(月)～8/29(金)	主な活動予定場所	山形県鶴岡市加茂湊周辺と善宝寺 鶴岡市内
プログラム実施の目的	本研修プログラムは、学生が山形県鶴岡市加茂湊周辺の歴史・文化・自然を多角的に学び、地域の精神文化や伝統を体験することで、学びを深めることを目的とする。事前学習会を設けることで、現地での理解を一層深める。		
具体的な内容(800字程度)	山形県鶴岡市の加茂湊は、かつて北前船の寄港地として繁栄し、庄内藩の表玄関として米や酒の全国流通に重要な役割を果たしました。令和元年には日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」に鶴岡市が追加認定され、加茂湊の街並み、石名坂家住宅、浄禅寺の釣り鐘、善宝寺五百羅漢像、致道博物館の北前船関連資料の5つが構成文化財として認定されました。 今回のプログラムでは、まずガイドと共に加茂の港町を歩き、舟屋敷や社に残る絵馬を見学します。加茂日和山からの眺望も楽しみ、かつての船乗りたちの思いに触れます。 二日目は天候に応じて磯見舟体験をして、海からの港町の風景を堪能します。また、SUP、シーカヤック、海釣りなど東北の夏の海を楽しむアクティビティを予定しています。さらに、世界一のクラゲ水族館や水産研究所を訪問します。午後は浄禅寺を訪問し、播州の船乗りから寄贈された梵鐘を見学し、加茂を愛した詩人・茨木のり子の墓前で彼女の作品に触れ、加茂との関係についての講話を聴きます。また、加茂泊町に伝わる珍しい民族芸能「大黒舞」の鑑賞も予定しています。 三日目は再び街歩きを行い、北前船の遺産に触れます。午後からは善宝寺に移動し、修行体験を行います。善宝寺は東北地方の船乗りの守り神である龍神を祀る祈祷道場で、座禅、精進料理、作務、祈祷、拝観などを通じて非日常の世界に身を置き、自らを振り返る時間を持ちます。 最終日には地元の加茂地区自治振興会の方々との意見交流の場を設けます。自身が体験した加茂湊町の魅力や北前船の精神文化について感じたことを地域の方々に伝えることで、地域の皆さんがこの土地の稀有な精神文化の重みを再認識するきっかけとなり、発表者自身も自己を振り返る時間となることを期待しています。		
【総額】参加するための費用	99,470円(克念社移動タクシー代費用負担後の総額は85,950円)		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	56,600円(温泉旅館2泊 善宝寺修行体験1泊 市内ホテル1泊)		
【内訳】参加するための費用(交通費)	26,000程度(羽田鶴岡間最安航空運賃)＋13,520円(移動タクシー代)		
【内訳】参加するための費用(その他)	水族館1,350円 到達博物館400円 加茂街歩きガイド800円×2回 1,600円		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	期間中の移動タクシー代は克念社で全額負担します。 その他、シーカヤック、SUPなどを体験する場合には別途費用がかかります。 (海釣り1,500円 カヤック・サップは4,000円)		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	致道博物館: https://www.cmo.co.jp 加茂自治振興会: https://Yamagata-kamo.jp カモンマーレ: https://kamonmare.jp 加茂水族館: https://kamo-kurage.jp 善宝寺: https://zenzen.jp		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	公益財団法人 克念社が管理運営する丙申堂のHP: https://heishindo.io		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		